

環境審議会委員からの事前意見について（福島県地球温暖化対策推進計画関係）

No.	資料	ページ	項目	意見等	意見等への対応	担当課	委員
1	資料4	1	3 計画の概要	2013年度比で、2030年度までに45%削減目標は現実的な目標値と考える。 ただし、2050年CO2ゼロを国が宣言した今、再生可能エネルギー関連の先端研究の集積する福島県として、率先してゼロカーボン自治体宣言をし、2050年に向けた方向性を示していただきたいと考える。なお、現在エネルギー起源CO2のゼロエミッションに向けたエネルギー基本計画改定の検討が始まっているが、積み上げ型の緻密な数字を出すのではなく、大きな方向性を示す方向で話が進み始めていることを申し添える。	御意見を踏まえつつ、検討会にて議論をさせていただき、今後の方向性を検討してまいります。	環境共生課	崎田委員
2	資料4	-	全体	「地球にやさしい温室効果ガス排出在り方検討会」は、低炭素社会に向けた的を得た施策だと思えます。	様々な部門の委員から御意見等をいただくこととしており、環境審議会全体会にて適宜報告をさせていただきます。	環境共生課	高橋委員